

◆ 国賠名 沖縄ゼネスト冤罪 M・M 国賠

原告	M・M
原告代理人	石田省三郎・池宮城紀夫・井上正治・青木英五郎
被告	国
事件の概要	<p>1971年11月10日、沖縄で返還協定批准に反対するゼネストが行われ、そのデモの渦中、ひとりの警官が死亡した。M・M氏は殺人罪で逮捕、起訴されたが、五年間の刑事裁判の末、福岡高裁那覇支部で無罪確定。</p> <p>1976年12月8日、検察官の殺人による公訴提起は、証拠の合理的判断を誤っており、違法・不当として東京地裁に1500万円の賠償と五大紙への謝罪広告掲載を要求。</p> <p>東京地裁の一審判決（79年6月）は、謝罪広告は認めなかったものの、「検察官の起訴は予断と偏見に基づいたもので違法」とし、勝訴。東京高裁（83年10月）も勝訴。しかし最高裁（89年6月）で差し戻し判決。東京高裁の差し戻し審では、92年3月26日請求棄却の判決。直ちに上告。93年10月8日、上告棄却判決により、確定。</p>
結果	敗訴